

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | |
|-------|------------------------|-----------|--------------|
| 団体名 | 川越市 | 代表者名 | 川合 善明 |
| 担当者部署 | 情報政策課 | 連絡先電話番号 | 049-224-5561 |
| 担当者役職 | 副主幹 | 担当者氏名 | 神 公章 |
| | | 連絡先E-mail | ***** |
| 住所 | 350-8601 埼玉県川越市元町1-3-1 | | |

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|--|
| アドバイザー | 宮崎 昌美 |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | 本市の現状について、事前に調査・確認していただき、本市の実情にあった講義を行っていただいた。また、ワークショップなどの対応についても、市の要望を踏まえた形で、当日の受講者の状況もみながら、臨機応変に実施していただいた。また、開催後の受講者からは、非常に有意義であったとの声が多く聞かれた。 |
| アドバイザーへの要望事項 | 今後も機会をみて、研修等で関わっていただきたい。 |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| | | | | | |
|-------------|---------------|-------------|--------------|---------|----------|
| 3-1. 対応日・時間 | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より） | 期日・支援内容の変更あり | | |
| | 令和5年10月13日 | 講演(実地) | 無 | | |
| | 実施した派遣日 | 実施した支援内容 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間（分） |
| | | | 9時00分 | 16時30分 | 60 |
| | | | | 活動時間（分） | 390 |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名 | 資源化センター | 最寄駅 | 本川越駅 | |
| | 所在地 | 川越市鯨井782番地3 | 最寄駅からの交通手段 | バス | |

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

| | | |
|------|---------------------------|---|
| 掲載許可 | <input type="radio"/> 掲載可 | https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/ |
|------|---------------------------|---|

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|--|------|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | 人数 |
| | 職員（DX推進員） | 41人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい） | 行政DXを全庁的に推進するためには、各部署において率先してDXの取組を進める人材を確保することが重要であるため、今年度設置したDX推進員にDXに関する知識を習得させること、職員全体の意識醸成を図ることが課題となっている。 | |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい） | DX推進員にDXに関する知識を習得させ、意識醸成を図ること。 | |
| アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい） | DX推進員に対する、DXの理解等のための座学での講義及びムーンショットとバックキャストの考え方を習得するためのグループワークを行っていただいた。 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい） | 講義、ワークショップを行っていただくことで、本市の職員のDXに関する知識の習得・理解、DXに取り組む姿勢などを図ることができた。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑦その他 |

| | | |
|---|---|-------------------|
| | DX推進員の知識の習得、機運醸成 | |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | 今回の研修ではDX推進員自身の知識の習得や意識醸成を図るものであったため、研修を契機とし、引き続き、職員全体の機運醸成につなげていきたい。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートについて実施・集計中である。 | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものリストより選択下さい | ④予算以外で、今後取組む事項がある |
| 事業の最終的な目指す姿 | 職員を講師とする内部研修等と併せて研修を継続して実施することで、本市の職員一人ひとりが各所属のDXについて考え推進できるようになること。 | |

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

